

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 13 日

事業名称		狭山公民館事業費 [狭山公民館施設管理]									
予算科目	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 2	公民館費	事業番号	3			
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	中央公民館 課 狭山公民館				係	課長名	伊藤 智				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	1 - 2				
【施策名】 生涯学習の充実						総合計画書 (ページ)	35				
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）						
	狭山公民館利用者 →				狭山公民館利用者数 （集計表あり）						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）						
	利用者が安全に利用できるようにする →				公民館の利用率 （集計表あり）						
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）						
	①施設内外の点検・確認 ②業者に点検委託している ③工事修繕 →				①開館日数 （集計あり） ②委託件数 （予算書等参考） ③施設工事修繕件数 （実績より）						
		単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
			平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標	令和5年度目標			
対象指標	①の数値	人	16,019	8,743	11,402						
成果指標	②の数値	%	54.02	38.65	40.74						
目 標	②の目標値	%	100	100	100						
目標値設定の考え方 開館日数に対する学習室等の利用率											
活動指標	③の数値	①日 ②件 ③件	①281 ②3 ③8	①252 ②3 ③5	①290 ②4 ③6						
3 経費	事業費（実績）		円			0		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、 8,250,000円 時間単価は、 4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値（退職手当組合負担金、共済費も含む。）			
	財源	一般財源	円								
		特定財源（国・都・他）	円								
		（うち受益者負担）	円								
	人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人	経費は、狭山公民館事業費[狭山公民館事業]に含まれる							
		所要人数(再任用)	人								
		職員人件費(再任用以外)	円								
	職員人件費(再任用)	円									
事業費+人件費		円									
4 環境変化等	(1) 開始年度		51 年度								
	(2) 環境の変化 平成24年度に耐震診断調査を委託し、建物面での耐震は問題がなかったが外壁面において指摘があり、平成27年度に外壁調査委託を実施した。そして、令和2年度に外壁改修及び屋上防水等工事、令和3年度に冷暖房機更新工事を施工した。										

事業名称	狭山公民館事業費 [狭山公民館施設管理]			
担当部署・課長名	中央公民館	課	狭山公民館	係 課長名 伊藤 智

5
市民等の意見

この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について

狭山公民館のリニューアル化（内壁、階段は非常に古く、危ない。）

6
市民協働

(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）

☐ 取り組んだ

☒ 取り組まない

取組手法：

【取組手法の種類】

①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成

⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）

(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点

7
課題

(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）

施設整備については日々の施設管理を適正に行い、必要な予算が確保ができるように予算の要求を進めていく。

(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。

誘導灯修繕、冷却塔ボールタップ交換、非常照明器具修繕、1階男女トイレ入ロドア取付修繕、コンセント修繕、スイッチ修繕

(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）

施設整備については日々の施設管理を適正に行い、必要な予算が確保ができるように予算の要求を進めていく。

8

施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）

施策名：生涯学習の充実

☒ なっている

☐ 環境の変化等により成果が減少している

☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある

事業名（ ）

9
今後の方向性

(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）

☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止

【取組内容】

今後も施設整備に関しては、計画的に予算要求して改善できるよう努力していく。

(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等

施設整備については日々の施設管理を適正に行い、必要な予算が確保ができるように予算の要求を進めていく。